

浄化槽設置整備事業補助金実績報告書に添付する施工状況の写真について

【設置工事】

□ 浄化槽整備士が実地監督していることが分かる写真

└ 設置場所が写るようにする

└ 整備士は正面を向き標識（日付有）を掲げる

□ 掘削完了が分かる写真

└ 幅、長さ、深さが分かるようスケールとともに写す

□ 割栗石^{わりぐりいしちぎょう}地業を行ったことが分かる写真

└ 割栗石の突き固めが終了後、深さ（10 c m以上）のわかるスケール、突き固めを行った器具とともに写す※割栗石+砂利・碎石等

□ 捨てコンクリートの状況が分かる写真

└ 厚さ 50mm 以上

□ 型枠・配筋^{はいきん}状況写真

└ 配筋（鉄筋）の材質は D10 以上-200@シングル

└ ピッチが分かるスケールとともに写す

□ 底版^{ていばん}コンクリートを打った写真

└ コンクリート養生（3～10 日）後、コンクリート厚（15 c m以上）のわかるスケールとともに写す

□ 底版コンクリートの水平を確認できる写真

└ 水平になっていることが分かるよう水準器とともに写す

□ 浄化槽本体の写真

└ メーカー、型式、人槽がわかるよう写すこと

□ 水張りを行い、本体の水平を確認している写真

└ 注水状況が分かるようホース、本体の水平を確認するための水準器、埋め戻しの高さを示すスケールとともに写す

□ 埋め戻しの作業を行っていることが分かる写真

└ 水固めに用いるホース、突き固めの器具、埋め戻し用土砂とともに写す

□ 上部スラブの型枠・配筋の状況が分かる写真

└ ピッチが分かるスケールとともに写す

□ 上部スラブコンクリートの状況が分かる写真

└ コンクリート養生（3～10 日）後、コンクリート厚の分かるスケールとともに写す

- マンホール蓋の高さから、バルブ等の操作が可能であることが分かる写真
 - └ バルブの上端からマンホール蓋までの距離（30 c m以下）がわかるようにスケールを当てて写す
- ブロワ設置完了が分かる写真
 - └ ブロワ、屋外用コンセント、アースを写す
- 設置完了の写真
 - └ 浄化槽整備士が工事の完了を確認している様子を写す

【撤去工事※単独浄化槽・汲取り便槽】

- 工事着工前の撤去場所が分かる写真
- 汚泥汲取り作業を行っていることが分かる写真
- 消毒薬品名が分かる写真
- 消毒作業を行っていることが分かる写真
- 撤去されたものが分かる写真
 - └ 搬出する車両とともに写す
- 埋め戻し作業が分かる写真
- 工事完了の写真
 - └ 工事着工前の写真と同様に写すこと

【配管工事】

- 配管工事で使用する配管やマスなど全ての資材の写真
- 配管工事前の状況が分かる写真
- 掘削完了が分かる写真
 - └ どの配管部分か分かるように配管部分ごとに写す
 - └ 幅、深さが分かるよう写す
- 基礎工事が分かる写真 地盤が軟弱な場合
 - └ 割栗石地業を行ったことがわかるよう器具とともに写す
- 配管設置が分かる写真
 - └ どの配管か分かるように配管ごとに写す
 - └ 土かぶり（20cm以上）が分かるようスケールとともに写す
- 升設置が分かる写真
 - └ 必要な位置に升が設置されていることが分かるよう写す
 - └ トラップ升又はインバート升であることが分かるよう写す

□配管工事完了が分かる写真

└ 工事着工前の写真と同様に写すこと

□排水先が分かる写真

※配管工事写真は、配管全体の写真と配管ごとの写真が必要。配管ごとの写真は、どの配管のものかが分かるように写すこと。写真撮影後コメントを記入してどの配管かを特定することも可。

※駐車場に設置するなど荷重がかかる場合の実績報告書については別途協議が必要になります。

既成底板コンクリート（PC 板）の使用について

- ・使用は可能ですが、特別な理由がある場合に限りです。
- ・割栗石地業・捨てコンクリート作業実施は必須です。
- ・使用する場合は当該製品の地耐力を証明する書類と対象浄化槽の荷重を証明する書類を添付し提出すること。また、実績報告の写真に既成底板コンクリート本体が分かる写真（製品名、型式がわかるよう写す）、設置完了が分かる写真（幅、長さ、厚みが分かるようスケールとともに写す）、水平を確認している写真（水平を確認するための水準器とともに写す）を型枠・配筋状況写真、^{ていばん}底版コンクリートを打った写真、底版コンクリートの水平を確認できる写真の代わりに添付すること。

□PC 板の地耐力と浄化槽の荷重を証明する書類

□PC 板の製品名、型式が分かる写真

□設置完了が分かる写真

└ 幅、長さ、厚みが分かるようスケールとともに写す

□水平を確認している写真

└ 水平を確認するための水準器とともに写す

【その他の注意事項】

- ・写真が不足している場合、補助金が支給できないことがありますのでご注意ください。
- ・黒板の文字は、撮影したとき鮮明に写るようお願いします。
- ・黒板には、工事日を記載してください。
- ・既設浄化槽（または汲み取り便槽）が建物の基礎にかかっている等の理由で撤去できない場合は、消毒作業等の写真を撮影してください。
- ・施行状況の写真は実績報告書に添付し、提出期限までに必ず提出してください。